

平成30年（2018年）に実施した意識調査に関する調査概要

令和4年度 第2回
函館市福祉のまちづくり推進委員会
令和5年2月16日 当日配布資料3

1 一般市民対象（20～60歳の無作為抽出した市民 2,000名，町会加入者 1,098名，計 3,098名に送付，回答 1,224名（回答率 39.5%））

区分	No.	質問内容（要約）	主な回答等
基本	1	性別・年齢	男性：44.6% 女性：54.7%
	2	同居している家族構成	夫婦のみ 35.0%
	3	住んでいる町名	
	4	日頃，交流のある人との交流方法	1実際に合う，2SNS，3電話
	5	町内の移動手段	1自家用車，2徒歩
	6	現在，または過去に担っている（いた）役割 （町会役員・民生委員など）	1町会役員等52.1%，2在宅福祉委員22.7%，3民生委員12.1%
隣近所との関係	7	隣近所との付き合い方	物のやりとりは64歳以下は半数に満たない
	8	隣近所に住んでいる人の認知度	ほとんど知らない 20～39歳 35.7%
	9	隣近所との付き合いで良いと思う関係	挨拶程度の軽い付き合い20～39歳 44.9% 40～64歳 34.6%
	9-1	付き合いが必要がないと思う理由	人付き合いが煩わしい34.2%
地域の状況	10	地域の中で違う世代との交流の有無	ほとんどない・全くない20～39歳 66.5% 40～64歳 50.3%
	11	地域にある生活課題	子どもや若者が少ない57.2% 手助けの必要がある世帯の増加42.8% 世代間交流の減少36.3%
	12	生活課題の相談先	家族・親族67.0% 友人・知人41.3% 町会・自治会37.3%
生活様式	13	世帯での子育てや介護・介助の状況	
	13-1	子育てや介護者と外出した際の困りごと	
	13-2	外出時の不便（自由記載）	
	14	日常生活での不安	家族等の健康70.8% 家族等の将来53.0% 家族等の介護39.4%

区分	No.	質問内容(要約)	主な回答等
ボランティアや地域活動	15	ボランティアや地域活動への参加の有無	64歳以下 参加したことがない 57.3%
	15-1	参加している活動の種類	地域のイベント71.1% 美化・清掃63.7% 防犯・防災36.9%
	15-2	参加する理由	安心して暮らせる社会構築58.3% 地域で自分なりの役割を担いたい50.9%
	15-3	参加しない理由	時間的余裕がない66.0%
制度の認知	16	法律・制度・条例などの認知度	

2 企業対象 (従業員が概ね30名以上の市内事業所 150事業所)

区分	No.	質問内容(要約)	主な回答等
基本	1	業種	
	2	従業員数	
地域貢献活動	3	社会貢献活動への取り組みの有無	取り組んでいる79.8%
	3-1	取り組んでいる(取り組もうとしている)内容	イベント等の開催支援57.1% 美化・清掃51.2%
	4	社会貢献活動に取り組むために必要な方策	手法等の情報提供45.2%
	5	社会貢献活動に取り組むために良いと思う形態	行政・市民団体等との協働46.4%
	6	社会貢献活動に取り組むうえでの問題点	時間的余裕52.4%
	7	ボランティアや地域活動に対する可能な支援内容	人的な支援50.0%

3 学生対象（市内5校の大学・短大・専門学校生105名）

区分	No.	質問内容（要約）	備考
基本	1	性別・年齢	
	2	同居している家族構成	
	3	日頃、交流のある人との交流方法	
隣近所との関係	4	隣近所との挨拶等の声かけ	時々している40.6%
	5	隣近所に住んでいる人の認知度	ある程度知っている50.0%
地域の状況	6	地域の中で違う世代との交流の有無	ときどきある37.5%
	7	地域にある生活課題	交通機関が不便38.5% イベントが少ない37.5パーセント 世代間交流が少ない35.4パーセント
生活状況	8	日常生活での不安	進路65.6% 金銭関係60.4%
ボランティアや地域活動	9	ボランティアや地域活動への参加の有無	時々24.0% 現在はしていない27.1% したことがない22.8%
	9-1	参加している活動の種類	地域のイベント等75.0%
	9-2	参加する理由	知識や経験の習得54.2%
	9-3	参加しない理由	時間的余裕70.8%
制度の認知	10	法律・制度・条例や活動の認知度	